

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
4 学 校 整 備 費 重点事業・新規事業 1	千円 9,552,953	千円 2,953,477	千円 6,599,476	<p>1 県立学校施設長寿命化推進事業費 277,036千円（ 10,586千円）</p> <p>「愛知県公共施設等総合管理計画（平成27年3月策定）」の考え方に沿って、平成30年度に老朽化対策を軸とする「県立学校施設長寿命化計画」を策定する。</p> <p>平成30年度は、長寿命化する建物を特定し計画に反映させるため、コンクリート圧縮強度調査により躯体の状態を確認するとともに、計画初年度（平成31年度）から改修工事に着手するための設計を行う。</p> <p>(1) 大規模改造事業費（新規） 248,782千円</p> <p>(2) コンクリート圧縮強度調査費（新規） 28,254千円</p> <p>(耐力度調査費 4,769千円) (改修提案書作成費 5,817千円)</p> <p>2 高等学校整備費 3,840,791千円（2,184,049千円）</p> <p>(1) 校舎整備費 2,134,412千円（1,045,688千円）</p> <p>ア 再編整備費 294,160千円（ 13,399千円）</p> <p>イ 校舎等大規模改造費等 1,840,252千円（ 1,032,289千円）</p>
重点事業・新規事業 1・2				

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容									
	千円	千円	千円										
重点事業・新規事業 3				<p>(2) 新城有教館高等学校整備費（新規） 87,050千円 （外に債務負担行為 479,527千円） 新城高等学校と新城東高等学校を統合し、文理系（普通科系）と専門系（専門学科系）の2系を持つ、新しいタイプの総合学科として開校する。</p> <p>・場 所 新城高等学校校地 （開校初年度は新城東高等学校校地）</p> <p>・開校予定 平成31年4月</p>									
重点事業・新規事業 1				<p>(3) 耐震改修費 344,414千円（ 139,625千円）</p> <p>武道場吊り天井</p> <table border="1" data-bbox="1234 1240 1871 1380"> <tr> <td>工 事</td> <td>23棟</td> <td>285,934千円</td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>25棟</td> <td>58,480千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>（ 23棟</td> <td>24,544千円）</td> </tr> </table> <p>（耐震性能Bランク建物 115,081千円）</p> <p>(4) 環境整備費 708,560千円（ 562,805千円）</p> <p>(5) 維持修繕費 566,355千円（ 435,931千円）</p>	工 事	23棟	285,934千円	設 計	25棟	58,480千円		（ 23棟	24,544千円）
工 事	23棟	285,934千円											
設 計	25棟	58,480千円											
	（ 23棟	24,544千円）											

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容									
	千円	千円	千円										
重点事業・新規事業 1				3 特別支援学校整備費 1,623,116千円 (259,344千円) (1) 校舎整備費 1,394,054千円 (125,149千円) ア みあい特別支援学校校舎増築費 (新規) 26,607千円 イ 大規模修繕費 1,086,742千円 (92,132千円) ウ 校舎等大規模改造費等 280,705千円 (33,017千円) (2) 耐震改修費 92,770千円 (6,717千円) 遊戯室、温水プール吊り天井 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>工 事</td> <td>5棟</td> <td>85,152千円</td> </tr> <tr> <td>設 計</td> <td>2棟</td> <td>7,618千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(5棟</td> <td>6,717千円)</td> </tr> </table> (3) 環境整備費 26,332千円 (25,811千円) (4) 維持修繕費 109,960千円 (101,667千円)	工 事	5棟	85,152千円	設 計	2棟	7,618千円		(5棟	6,717千円)
工 事	5棟	85,152千円											
設 計	2棟	7,618千円											
	(5棟	6,717千円)											
重点事業・新規事業 4				4 瀬戸つばき特別支援学校建設費 3,732,213千円 (108,592千円) 春日台特別支援学校の過大化による教室不足を解消 するため、旧みなみやまグラウンド (瀬戸市 県有地) に知的障害特別支援学校を新設する。 <ul style="list-style-type: none"> ・場 所 瀬戸市南山口町地内 ・開校予定 平成31年4月 ・学校規模 45学級252人程度 									

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
	千円	千円	千円	
重点事業・新規事業 4				
5 産業教育設備整備費	295,248	295,248	0	<p>5 西三河南部地区新設特別支援学校整備費 79,797千円（ 9,174千円） 安城特別支援学校（知的障害）の過大化による教室不足の解消と岡崎特別支援学校（肢体不自由）への長時間通学の緩和を図るため、西尾市内に本県初となる知的障害と肢体不自由に対応した特別支援学校の新設に向けた基本設計を行う。</p> <p>・予 定 地 西尾市須脇町地内 ・設 置 部 小学部・中学部・高等部</p> <p>（大府もちのき特別支援学校建設費 381,732千円）</p> <p>県立高等学校における産業教育の振興を図るため、耐用年数を経過した危険な設備や、精度の低下により実習に支障のある設備を整備する。</p> <p>1 消耗品 7,000千円（ 7,000千円） 2 設備整備 272,645千円（276,510千円） 3 設置工事 15,603千円（ 11,738千円）</p>
6 理科教育設備費 国庫1/2	10,000	10,000	0	<p>理科教育の振興に資するため、県立高等学校の理科教育設備を整備する。</p> <p>整備対象 15校</p>
7 総合教育センター施設設備整備費	1,430	31,631	△ 30,201	<p>農業教育共同実習所の円滑な運営を図るため、舎室に冷暖房設備を設置する。</p> <p>（本館棟ピロティ天井危険除去工事 31,631千円）</p>
8 県立学校情報化推進事業費	753,346	695,219	58,127	<p>県立学校における教育の情報化の推進を図るために必要な情報機器の整備や教員の研修を行う。</p> <p>1 児童生徒用パソコン整備 246,138千円（246,201千円）</p> <p>2 教員用パソコン整備 229,920千円（228,165千円）</p> <p>3 総合教育センター実施研修等 366千円（ 285千円）</p> <p>4 プロジェクタ、タブレット端末整備等 276,922千円（220,568千円）</p>

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
9 心豊かな児童生徒育成推進 事業費	千円 715,313	千円 714,246	千円 1,067	<p>1 生徒指導推進協議会費 725千円 (725千円)</p> <p>(1) 生徒指導推進協議会費 124千円 (124千円) 生徒指導上の諸問題の未然防止のための対応の在り方を協議する。 協議会 委員12人 年3回 いじめ相談機関等連絡会 8機関11人 年1回</p> <p>(2) 地域協働生徒指導推進事業費 601千円 (601千円) 社会性を身に付け、自立した若者を育成するため、各学校が核となり地域が一体となって生徒指導を推進する。</p> <p>2 いじめ防止対策推進費 国庫1/3 2,403千円 (2,403千円) いじめ防止対策の調査審議や県立学校で発生した重大事態等についての調査を行う「愛知県いじめ問題対策委員会」、関係諸機関との連携を図る「愛知県いじめ問題対策連絡協議会」、いじめ事案に係る事実関係等の把握や指導・助言を行う「いじめ対応支援チーム」を設置し、いじめ防止対策を推進する。</p> <p>3 スクールカウンセラー設置事業費 国庫1/3 666,355千円 (671,683千円) 児童生徒の問題行動等の未然防止や、児童生徒が抱える心の問題への対応及び支援の充実を図るため、児童生徒・保護者または教員への相談等にあたる「心の専門家」であるスクールカウンセラーを配置する。 また、緊急支援への対応及び学校でのカウンセリング経験の少ないスクールカウンセラーへの適切な指導・助言のため、スーパーバイザーを配置する。</p> <p>配置：小学校 174人 4校に1人の拠点校配置を継続 中学校 262人 配置を継続 小・中連携校 44人 中学校を拠点とした小・中連携配置を継続 高等学校 54人 配置を継続 スーパーバイザー 5人 配置を継続</p> <p>悩みや不安を抱える児童生徒や保護者等がいつでも相談ができるよう、365日、24時間の電話相談対応を行う。 「子どもSOS ほっとライン24」の設置</p> <p>4 スクールソーシャルワーカー設置事業費 国庫1/3 22,961千円 (19,209千円) 福祉に関する資格や専門的な知識を有するスクールソーシャルワーカーを7人配置し、問題を抱える高等学校生徒の環境（家庭を含む。）に働きかけをして、関係機関等と連携をとりながら生徒の学校生活への適応や社会的な自立を支援する。</p>
重点事業・新規事業 5				
重点事業・新規事業 5				
重点事業・新規事業 5				

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
重点事業・新規事業 5	千円	千円	千円	<p>5 スクールソーシャルワーカー設置事業費補助金 国庫1/3 14,889千円（11,826千円） 市町村においてスクールソーシャルワーカーを設置する経費を一部補助する。</p> <p>補助対象：市町村（中核市を除く） 補助率：1/3 （ただし、1市町村あたり上限800千円）</p>
重点事業・新規事業 5				<p>6 ネットパトロール事業費 7,980千円（8,400千円）</p>
<p>再掲《別に、教職員配置の充実》</p> <p>○小・中学校児童生徒支援対応教員の増員 5人増 いじめ問題への対応や、不登校指導対応始め学習指導上、生徒指導上及び進路指導上特別な注意が必要な児童生徒に対し、学校生活を円滑に営むための特別な指導が行われる学校に教員を配置する。</p> <p>○学級運営等改善対応非常勤講師 47人 いわゆる「学級崩壊」などの指導困難な学級について、経験豊かな教員を非常勤講師として配置し、複数の教員によるきめ細かな指導を行う。</p>				
10 キャリア教育推進事業費	36,482	36,126	356	<p>正規雇用には就かない若者が増加しており、その対策として、社会人、職業人としての基本的な資質や能力を身に付けさせるため、小、中、高、特の発達段階に応じた系統的なキャリア教育を推進する。</p> <p>小学校 主体的に取り組む体験的活動</p> <p>中学校 全公立中学校での職場体験</p> <p>高等学校 全県立高校(全日制)でのインターンシップの実施及びキャリア教育コーディネーターの活用</p> <p>特別支援学校 就労等の体験</p>

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
11 公設民営学校管理事業費	千円 332,771	千円 332,771	千円 0	国家戦略特区の制度を活用した愛知総合工科高等学校専攻科の公設民営により、ものづくり愛知をけん引する人材育成を図る。 指定管理法人 学校法人名城大学
12 学校地域連携教育推進事業費	824	1,024	△ 200	社会（地域）と関わり、地域と共に学ぶことで、学校で学んだことが社会やこれからの時代にどのように役立つかを理解できる教育活動を計画・実践する。 社会に開かれた教育課程推進事業 対 象 校 小・中学校 4校
13 へき地教育振興費補助金	874	1,004	△ 130	1 ふるさと 出会いの創造推進事業費補助金 補 助 先：7市町村 補 助 率：1/2 2 過疎地域スクールバス運営費補助金 対象台数：4台 補 助 率：定額
14 児童生徒学習支援事業費	308	352	△ 44	アクティブ・ラーニング推進事業 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、アクティブ・ラーニングの視点から学習課程を質的に改善することで、新しい時代に必要となる資質・能力の育成を図るとともに、地域の実情を踏まえて、取組の成果を生かし、県内の学力向上を図る研究を実践する。 対 象 2地域
15 高等学校男女共同参画推進事業費	2,545	2,061	484	男女ともに育児への関心をもち、働く女性の活躍について認識を深めるとともに、社会形成に参画する能力を身に付ける。 あいち高等学校男女共同参画海外派遣

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
16 あいちSTEM教育推進 事業費 重点事業・新規事業6	千円 16,930	千円 16,178	千円 752	<p>本県のものづくり産業を維持・発展させていくため、県立高等学校においてSTEMに重点を置いた教育を推進し、「ものづくり愛知の未来を担う理数工学系人材」の育成を図る。</p> <p>1 あいちSTEMハイスクール研究指定事業</p> <p>2 あいちSTEM教育力強化事業 国庫1/3</p> <p>3 あいちSTEM能力育成事業</p> <p>4 あいちSTEM教育魅力発信事業（新規）</p>
17 あいちグローバル人材育成 事業費	76,974	85,670	△ 8,696	<p>世界を舞台に活躍できる人材の育成</p> <p>1 あいちスーパーイングリッシュハブスクール事業費 50,918千円（51,076千円）</p> <p>2 あいちグローバルツアー事業費 4,767千円（5,143千円） （1）イングリッシュキャンプ in あいち 3,930千円（5,143千円） （2）イングリッシュ1Dayツアー（新規） 837千円</p> <p>3 高校生海外チャレンジ促進事業費 4,000千円（5,000千円）</p> <p>4 高校生の留学促進事業費 2,599千円（3,399千円） 国庫10/10</p> <p>5 スーパーグローバルハイスクール事業費 国庫10/10 13,716千円（19,886千円）</p> <p>6 国際大会ボランティア養成講座事業費 974千円（1,166千円）</p>

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
18 高等学校海外連携推進 事業費	千円 6,557	千円 7,357	千円 △ 800	<p>本県と提携関係にあるビクトリア州との教員交換、マレーシアでの専門高校生海外インターンシップを実施するとともに、これらの成果を普及させることにより、広い視野に立ったグローバル化に対応する人材の育成を推進する。</p> <p>1 地域英語力強化事業 1,948千円 (2,958千円)</p> <p>2 専門高校生海外インターンシッププロジェクト 4,609千円 (4,399千円)</p>
19 道徳教育推進事業費	3,522	3,522	0	<p>「あいちの人間像」の実現を目指し、道徳教育の実践や、自然体験や地域貢献活動等地域に根ざした活動、外国など多様な文化や考え方に触れる活動、障害のある方々との交流活動などを行い、自他を尊重する精神を養うとともに、人間関係を構築する力やコミュニケーション能力を身に付け、多様な価値観を認めながら自らを高め社会に役立つことのできる人材を育成する。</p> <p>研究指定校 高等学校8校、特別支援学校2校</p>
20 外国人児童生徒教育推進 事業費 国庫1/3	35,861	35,879	△ 18	<p>小中学校への語学相談員による巡回指導等</p> <p>[スペイン語] 配置人員：4人</p> <p>[ポルトガル語] 配置人員：4人</p> <p>[フィリピン語] 配置人員：3人</p>
21 外国人生徒等支援員設置 事業費	39,090	39,090	0	<p>県立高等学校に在籍する日本語によるコミュニケーション能力が十分身につけていない外国人生徒や障害等により特別な教育的支援を必要とする生徒に対して、学習活動や学校生活等の支援を行う支援員を配置する。</p> <p>1 外国人生徒サポート事業 34,050千円 (34,050千円)</p> <p>2 特別支援教育支援員設置事業 5,040千円 (5,040千円)</p>

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
22 外国人語学講師配置事業費	千円 147,271	千円 147,201	千円 70	1 外国青年語学講師配置事業費 122,736千円（122,736千円） 人員：29人 2 在県外国人語学講師配置事業費 24,535千円（24,465千円） 配置校数：延べ35校
23 県立高等学校教育推進 実施計画策定費（新規） 重点事業・新規事業 2	419	0	419	平成27年3月に策定した基本計画に基づき、平成32年度から平成36年度を計画期間とする第2期実施計画の策定に着手する。
24 東三河地域連携教育推進 事業費	1,644	1,039	605	地域の教育力を生かした中高連携を一層推進し、地域に根ざした人材の育成を図る。 1 三河山間地域連携教育推進事業費 1,039千円（1,039千円） 2 田原市中高連携教育推進事業費（新規） 605千円
25 東三河小中高特連携教育 推進事業費 国庫1/2	1,430	1,430	0	東三河の振興のために、教育の分野での取組として、地域が一体となって連携教育を充実・発展させることによって、魅力ある学校づくり・教育を実践し、東三河地域での若年層の定着を図る。

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
26 高等学校等奨学金貸付金	千円 891,196	千円 975,898	千円 △ 84,702	<p>経済的な理由により修学が困難な高校生等に対して奨学金の貸付を行い、高等学校等における教育の機会均等に資する。</p> <p>対象人員 国公立 703人 私立・専修 2,034人</p> <p>貸与月額 国公立 18,000円 私立・専修 30,000円</p> <p>所得基準 父母の市町村民税所得割の課税 総所得金額の合計額230万円以下</p>
27 公立高等学校等奨学給付金 支給費 国庫1/3	1,293,006	1,318,449	△ 25,443	<p>低所得世帯の生徒に対して、授業料以外の教育費負担を軽減するための奨学給付金を支給する。</p> <p>対 象 者 市町村民税所得割が非課税の世帯 対象人員 14,062人</p>
28 公立高等学校等就学支援 事業費 国庫10/10	12,103,296	12,265,985	△ 162,689	<p>公立高等学校等の生徒に高等学校等就学支援金を給付し、家庭の教育費負担の軽減を図る。</p> <p>1 公立専修学校高等課程就学支援事業費 6,515千円 (6,659千円)</p> <p>2 公立高等学校就学支援事業費 12,078,637千円 (12,259,326千円)</p> <p>3 都道府県事務処理システム整備事業費 (新規) 18,144千円</p>

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
29 特別支援教育推進費 重点事業・新規事業4	千円 34,943	千円 38,625	千円 △ 3,682	<p>1 特別支援教育推進計画策定費（新規） 890千円 平成26年3月に策定した「愛知県特別支援教育推進計画」の進捗や成果を分析するとともに、様々な課題を総合的にとらえ、中・長期的な視点に立った推進方策を検討し、今後の指針となる次期愛知県特別支援教育推進計画を策定する。</p> <p>2 体制推進事業費 2,769千円（ 2,763千円） （1）特別支援教育連携協議会の開催 <input type="text" value="国庫1/3"/> 県連携協議会 年2回 （2）特別支援教育研修の実施 <input type="text" value="国庫1/3"/> 発達障害児等基礎理解推進研修 年2回 発達障害児等専門性向上研修 （3）モデル事業の実施 発達障害等支援拠点校研究委嘱 （4）早期教育支援事業 <input type="text" value="国庫1/3"/> 早期教育相談 （5）コンサルテーション事業 （6）肢体不自由児教育充実強化モデル事業</p> <p>3 インクルーシブ教育システム推進事業費補助金 6,833千円（ 7,400千円） 市町村が小中学校・市立特別支援学校に配置する医療的ケアのための看護師に係る人件費を補助する。 補助対象 市町村 負担割合 1/3</p> <p>4 指導員設置事業費 11,856千円（ 11,802千円） 特別支援教育指導員 5人 市町村教育委員会への指導助言 小・中学校への指導助言</p> <p>5 教育支援指導員配置事業費 7,125千円（ 7,089千円） 教育支援指導員 3人 障害児の教育支援、障害児の教育に係る相談対応、障害児の就学事務</p>

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
	千円	千円	千円	
30 ユネスコスクール活性化 事業費	3,207	3,563	△ 356	<p>6 就労支援推進事業費 5,470千円 (9,123千円)</p> <p>就労アドバイザー配置事業費</p> <p>就労アドバイザー 2人 企業開拓、学校及び企業への助言等</p> <p>(就労支援強化及び障害児理解啓発推進事業費)</p> <p>E S Dユネスコ世界会議を契機として加盟の促進を図ったユネスコスクールを継続的に支援し、E S D活動推進拠点としてのユネスコスクールの発展及びE S Dの理念の普及・啓発に資する。</p> <p>1 ユネスコスクール支援会議 260千円 (260千円)</p> <p>2 ユネスコスクール活性化事業費 2,872千円 (3,303千円)</p> <p>(1) E S D活動・研修促進事業</p> <p>(2) ユネスコスクール交流会</p> <p>3 ユネスコスクール登録支援事業費 (新規) 75千円</p>
31 教職員メンタルヘルス 対策費	9,624	9,870	△ 246	<p>県立学校教職員のメンタルヘルス対策を推進するため、管理職及び一般教職員向けの知識・技術を学ぶ研修会の開催、臨床心理士等による相談、ストレスチェック及び医師による面接指導などのメンタルヘルスに関する事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会開催 ・所属研修サポート事業等 ・メンタルヘルス相談 ・ストレスチェック及び医師による面接相談

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
32 学校業務改善推進事業費 重点事業・新規事業 7	千円 7,861	千円 2,870	千円 4,991	学校における業務改善を実践するモデル事業の実施など、教員の多忙化解消に向けた取組の推進を図る。 1 「カイゼン」普及事業の実施 2 出退勤時刻記録の電子化（新規） 3 フォローアップ会議の開催
33 教員研修 I T 化事業費 重点事業・新規事業 7	5,575	5,589	△ 14	教員が在校のまま自己の都合に合わせて研修を受講できる e ラーニングシステムを運営する。
34 部活動指導員配置モデル事業費（新規） 重点事業・新規事業 7	15,410	0	15,410	複数の部活動を横断的にサポートし、単独で部活動指導・大会等への生徒引率、外部指導者の統括、部活動の管理運営が可能な部活動総合指導員を県立学校に配置する。
35 部活動指導員配置事業費補助金（新規） 重点事業・新規事業 7	32,536	0	32,536	適切な練習時間や休養日の設定など部活動の適正化を進めている市町村を対象に、部活動指導員の配置に係る経費の一部を補助することで、中学校における部活動指導員体制の充実を推進する。 補助対象：市町村 補助率：2/3

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
36 選 考 試 験 費	千円 22,440	千円 21,848	千円 592	〔教 員〕 第1次試験：7月21日 筆記試験、口述試験 第2次試験：8月22日、23日の2日間 (第1日) 筆記試験、実技試験等 (第2日) 口述試験等 〔実習助手・寄宿舍指導員〕 試験日：11月中旬 筆記試験、口述試験等
37 信 頼 さ れ る 学 校 づ く り 推 進 費	790	790	0	1 管理職員パワーアップ講座 380千円 (380千円) 学校現場において日々発生する管理・運営上の諸問題の具体的対処方法等について、参加型・問題解決型の研修を実施することにより、管理職員の力量向上を図るとともに、円滑な学校運営に資する。 対象：全学校種の管理職員 2 臨時的任用教員等研修 314千円 (314千円) 期限付任用教員、産休・育休補充等臨時的任用教員及び非常勤講師に対し、採用時に服務及び教育公務員のあり方等についての研修を行うことにより資質の向上を図る。 対象：期限付・臨時的任用教員 1,250人 非常勤講師 1,000人 3 3年目教員研修 96千円 (96千円) 不祥事防止の決意を促すとともに、服務規律の一層の確保、愛知の公教育を担う者としての立場や役割及び使命の再認識を図る。 対象：採用3年目の県立学校正規職員 約500人
38 学 校 保 健 推 進 事 業 費 国庫 10/10	789	806	△ 17	1 学校保健総合支援事業費 597千円 (610千円) 児童生徒の現代的健康課題に対応するため、専門家、関係機関との連携を強化し、課題解決に向けた体制を構築する。 2 薬物乱用防止教育等推進事業費 192千円 (196千円) 各学校で行われている薬物乱用防止教室の内容をより充実させるため、教員等に対して研修会を実施する。

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事 業 名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
39 学校保健環境衛生指導費	千円 2,245	千円 354	千円 1,891	<p>1 学校保健講座開催費 112千円 (112千円) 保健教育、保健管理の2講座を開催し、学校保健活動推進に向けた教員の実践力の向上を図る。</p> <p>2 自殺予防啓発事業 2,133千円 (242千円) 児童生徒とその保護者及び教職員に対して自殺予防啓発リーフレットを配布するとともに、専門家による研修会を開催し、教員の資質向上を図る。 (1) 自殺予防教育研修会開催費 240千円 (242千円) (2) 自殺予防啓発リーフレットの配布 (新規) 1,893千円</p>
40 安全教育指導費	8,610	8,935	△ 325	<p>安全指導及び安全点検を系統的に実施し、教育活動時の安全を確保するよう指導するとともに、生命の安全、事故の防止、安全な行動について理解と認識を高め、安全能力の向上を図る。</p> <p>1 学校安全指導対策費 交通安全・防犯教育・防災教育研修会の開催、交通安全教材の作成</p> <p>2 高大連携高校生防災教育推進事業費</p> <p>3 学校安全対策機器設置費 AED及び緊急地震速報受信システムの設置</p> <p>4 学校安全総合支援事業費 国庫 10/10</p>
41 学校食育推進事業費	4,687	4,986	△ 299	<p>食に関する指導の充実のための実践的な専門講座を開催するとともに、栄養教諭を中心に地域と連携した食育指導体制の充実を図る。</p> <p>・学校食育推進者養成講座</p> <p>・つながる食育推進事業 国庫 10/10</p>

《 学 校 教 育 の 充 実 》

事業名	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	差引増減額	内 容
42 愛知県教育史編さん事業費	千円 5,304	千円 2,532	千円 2,772	<p>愛知県教育史本文編第六巻（昭和25年度～昭和45年度）及び資料編現代四（昭和46年度～昭和63年度）の編さんに向けて、資料調査等を実施する。</p> <p>1 編さん委員会等の設置・開催 498千円（ 498千円）</p> <p>2 本文編第六巻の資料調査等 2,667千円（ 2,034千円）</p> <p>3 資料編現代四の資料調査（新規） 2,139千円</p>
43 杉原千畝顕彰事業費 重点事業・新規事業 8	80,584	41,785	38,799	<p>本県にゆかりのある杉原千畝氏の人道的な立場を貫いた功績を称える顕彰施設を、県立瑞陵高等学校の校地に整備し、同氏の功績を世界に発信する。</p> <p>1 施設整備費 74,068千円（ 41,285千円）</p> <p>2 記念事業費 6,516千円（ 500千円）</p>